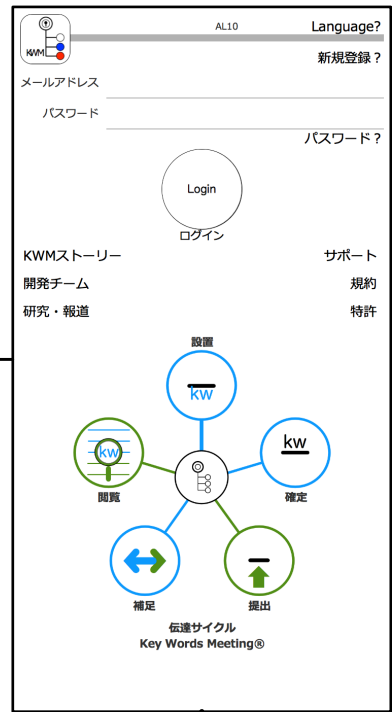


ALL

Visible Manual

Modify; 2018/12/18
Canvas; ALL



Language?

Arabic
English
Persian
French
Hindi
Japanese
Korean
Thai
Tagalog
Chinese
Spanish

- ログインしてください。
- メールアドレスがパスワードが間違っています。
- 新規登録が完了しました。ログインしてください。

AL11 > AL11A1 > AL11A2

プレビュー

送信

AL11 > AL11A1

写真

jpegファイルで3MB以下

ファイルを選択

送信

調整

削除

AL11 > AL11B1

アカウント

編集

姓 (英語表記) Att
名 (英語表記) 0001
姓 ATT
名 0001
登録時の国名 Japan
メールアドレス att0001@kwm.jp
学籍番号 0001
所属機関名 Dept. of HIS
学部
学科・専攻 M1
所属研究室 Jahng

パスワードの変更

アカウント削除

変更しました。

AL11 > AL11B1

アカウント

編集

姓 (英語表記) Att
名 (英語表記) 0001
姓 ATT
名 0001
登録時の国名 Japan
メールアドレス att0002@kwm.jp
学籍番号 0001
所属機関名 Dept. of HIS
学部
学科・専攻 M1
所属研究室 Jahng

パスワードの変更

アカウント削除

AL11 > AL11B1

アカウント

編集

パスワードの変更

アカウント削除

保存

AL11 > AL11B1

アカウント

編集

パスワードの変更

アカウント削除

保存

AL11 > AL11C

配信履歴

From: CLM(Clm, 0001)
To: ATT (Att, 0001)
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: 補足(kw)
Date: 2018-12-18 18:26
URL

From: CLM(Clm, 0001)
To: ATT (Att, 0001)
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: 補足(気づき)
Date: 2018-12-18 18:26
URL

From: COM (Com, 0001)
To: All ATT
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: NTセット
Date: 2018-12-18 18:26
URL

From: COM (Com, 0001)
To: ATT (Att, 0001)
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: Qセット
Date: 2018-12-18 18:26
URL

From: COM (Com, 0001)
To: All ATT
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: Qメッセージ (*****...)
Date: 2018-12-18 18:26
URL

From: COM (Com, 0001)
To: All ATT, CLM(Clm, 0001, Cm, 0002)
Course: Demo for graduate school coursework
Class: N1 Course Guidance
Regarding: 01.開講にあたり ++ 講義(CLO4F)
Date: 2018-12-18 18:26
URL

アカウントを削除します。よろしいですか？

Cancel OK

AL11 > AL11B1

アカウント

編集

パスワードの変更

アカウント削除

アカウント削除後は、ログインできなくなります。
よろしければ、削除ボタンを押してください。

削除

● 受理しました。ご利用ありがとうございました。

AL11

写真

アカウント

Alt, 0001

配信履歴

Learning Autobiography supported by KWM

DEMO SITE

Group B

Group C

AL11 > AL11E

KWMストーリー

開発チーム

研究・報道

設置

確認

送信

伝達サイクル Key Words Meeting®

KWM_List

KWM_HP

ATT Manual

AL11 > AL11D1

写真

アカウント

Alt, 0001

配信履歴

DEMO SITE

KWM PINを入力してください。
または、COMにメールで問い合わせてください。

送信

PINが違います。

登録しました。

AL11 > AL11D1

写真

アカウント

Alt, 0001

配信履歴

DEMO SITE

Learning Autobiography supported by KWM

Demo2016

Demo2015

AL11 > AL11D1 > AL11D2

Demo2016

社内会議のデモ (Apr. 2016~)

遠隔教育研修のデモ (Apr. 2016~)

Demo for graduate school coursework (Mar. 2016~)

Demo for Middle school (n/a)

反転教育研修のデモ (n/a)

SmH学び会 (n/a)

Demo for Laboratory meeting PhD student (n/a)

KWM Questionnaires (n/a)

AL10 > AL10A3

パスワードのリセット

新しいパスワードを入力してください。
新しいパスワード

再入力

送信

AL10 > AL10A3 > AL10A4

パスワードのリセット

パスワードを変更しました。
ログイン画面へ

AL10 > AL10A1

パスワードのリセット

登録したメールアドレスを入力して、送信ボタンを押してください。
メールアドレス

送信

AL10 > AL10A1 > AL10A2

パスワードのリセット

登録したメールアドレス宛にメッセージを送信しました。
メッセージに宛てて操作してください。

ログイン画面へ

AL10 > AL12A1

新規登録

入力後、確認ボタンを押してください。
ご不明な点は、下記までお問い合わせください。
ADM info@kwiab.jp

姓 (英語表記) John
名 (英語表記) Smith
登録時の国名 Japan
メールアドレス att0000@kwm.jp
学籍番号 12345678
所属機関名 Kyushu Institute of Technology
学部 Graduate School of Life Science and Systems Engineering
学科・専攻 Department of Human Intelligence Systems
所属研究室 Physics
職種 Student
誕生日 1 am from Tokyo.
タイムゾーン Tokyo

パスワード (8文字以上)

パスワード (再入力)

学籍番号

所属機関名

学部

学科・専攻

所属研究室

職種

誕生日

自己紹介

タイムゾーン

KWM PIN

確認

AL10 > AL12A1

新規登録

入力後、確認ボタンを押してください。
ご不明な点は、下記までお問い合わせください。
ADM info@kwiab.jp

姓 (英語表記) John
名 (英語表記) Smith
登録時の国名 Japan
メールアドレス att0000@kwm.jp
学籍番号 12345678
所属機関名 Kyushu Institute of Technology
学部 Graduate School of Life Science and Systems Engineering
学科・専攻 Department of Human Intelligence Systems
所属研究室 Physics
職種 Student
誕生日 1 am from Tokyo.
タイムゾーン Tokyo

パスワード (8文字以上)

パスワード (再入力)

学籍番号

所属機関名

学部

学科・専攻

所属研究室

職種

誕生日

自己紹介

タイムゾーン

KWM PIN

確認

AL10 > AL12A1 > AL12A2

プレビュー

以下の内容で登録します。
よろしければ保存ボタンを押してください。

姓 (英語表記) John
名 (英語表記) Smith
登録時の国名 Japan
メールアドレス att0000@kwm.jp
学籍番号 12345678
所属機関名 Kyushu Institute of Technology
学部 Graduate School of Life Science and Systems Engineering
学科・専攻 Department of Human Intelligence Systems
所属研究室 Physics
職種 Student
誕生日 1 am from Tokyo.
タイムゾーン Tokyo

編集

保存

AL10 > AL10B4

サポート

KWM_List

KWM_HP

ATT Manual

各機内の写真
● KWMの各画面の上部に表示される画面番号を確認しながら実施してください。
● 登録時に必要なPINには有効期限があります。
KWM PINは責任者(ADM)。
コースPINはコース責任者(COM)に
お問合せください。

1. 初めてKWMを利用する
1-1 アカウントの新規登録(画面でマニュアル)
1 AL10のログイン画面の右上「新規登録」を押す。
2 AL12A1で姓名やメールアドレス、ログイン時に使用するパスワードを入力し、画面最下「確認」を押す。
KWM PINには、責任者(ADM)から

AL10 > AL10B5

規約

著作権に関するお願い

KWMでは、伝達者が伝えた情報を提供して、それに対して学習者がノート、質問、気づきなどを提出、それを受けて伝達者がコメントした内容を、コースの参加者全員がその一部ないし全部を閲覧する。伝達モデル(特開2011-178636号、教育工学学会Jahng 2016)を用いています。

これら双方向性の情報伝達によって蓄積される知的財産の所有権の在り方は、社会的に早急に検討すべき課題であり、本KWMのWeb版のみならず、昨今のSNSなどとも同様の問題を抱えていますので、近々社会的なルール作りが求められるところです。

KWM Web版では、開講時に個人名が特定できない仕組みや、アカウントを削除した場合に個人情報をシステムから削除する仕組みは実装してありますが、上記の双方向性の情報伝達の仕組み上、個人が投稿した内容そのものは、システムに残ります(=伝達者の判断によって閲覧できる状態になる) こととなります。

今後システム的な防止対策をより速速に構築してまいります。

(2014年3月6日作成)

AL10 > AL10B5

規約

著作権に関するお願い

KWMでは、伝達者が伝えた情報を提供して、それに対して学習者がノート、質問、気づきなどを提出、それを受けて伝達者がコメントした内容を、コースの参加者全員がその一部ないし全部を閲覧する。伝達モデル(特開2011-178636号、教育工学学会Jahng 2016)を用いています。

これら双方向性の情報伝達によって蓄積される知的財産の所有権の在り方は、社会的に早急に検討すべき課題であり、本KWMのWeb版のみならず、昨今のSNSなどとも同様の問題を抱えていますので、近々社会的なルール作りが求められるところです。

KWM Web版では、開講時に個人名が特定できない仕組みや、アカウントを削除した場合に個人情報をシステムから削除する仕組みは実装してありますが、上記の双方向性の情報伝達の仕組み上、個人が投稿した内容そのものは、システムに残ります(=伝達者の判断によって閲覧できる状態になる) こととなります。

今後システム的な防止対策をより速速に構築してまいります。

(2014年3月6日作成)

AL10 > AL10B6

特許

特許第5833376号；情報伝達活動の評価支援システム
商標登録第375268号；KWM
特開2018-001894号；画像を用いた情報伝達活動の評価支援システム
特開2004-17198号；情報リレーモジュールによる情報伝達ネットワーク形成及び情報伝達方法
JRM (Information Relay Mode)配属法。
BW3H19第000001号
WSPH19第000001号
産学連携マークeting、中興、2002,ISBN 978-4-8059-0814-3 (4-8059-0814-9)
元気に働くための3つの基本、中興、2003, ISBN 978-4-8059-0896-9 (4-8059-0896-3)

AL10 > AL10B1

KWMストーリー

KWMとは、以下の五つの動作をシステム化した教育研修の道具、である。

1. 先生は準備をする
2. 先生は伝えた内容を覚える
3. 学生はノートをとり、質問する
4. 先生は3.に答える
5. 学生は4.の振り返りを行う

● 教員の初期、伝えているか、が常に気になった。学生のこと知らなすぎる。と悪い記憶が、諸先輩の素晴らしい講義の数々から、いい研究者にいい、わるい教員がいるが、いい教員に、わるい研究者はないと感じた。優れた研究とそれを伝えたレポートとを記憶を共有する必要がある。

20年ほどまえに、知りたければ聞くまで、と腹をくくり、学生読者に記憶に残ったKWを覚えてほしいとお願した以来、彼らによって教えられたKWMの基本的な仕組みは、教員のKWを用いた授業準備、授業後学生記憶状況報告、教員の反省、である。学生からの情報収集は、当初はレポート、後e-mailを用いたが、内容を分析し的確にF8するためには、膨大な情報を処理する時間的問題があった。2006年本学専任に出て合った奥藤一博君は、KWMWeb版をテーマに2012年、情報工學士を専攻した。

今回リリースするIcon VerはこれまでのPC専用であったBlue Ver. と Gradation Ver. をベースにしたものが、タビレットやスマートフォン、source developmentを導入する予定である。(Doosub Jahng)

AL10 > AL10B2

開発チーム

KWMの開発チームのコラボレーション

1. 学術的な研究をもとに開発を行うJahng Lab. (djlab_office @ brain.kyutech.ac.jp)
2. 企業機関への導入・展開を行うKey Word Lab Inc. (kwm @ kwiab.jp)
3. 企業への導入・展開を行うHRRC Inc. (kwm @ hmc.co.jp)

Design; Doosub Jahng
Program; Kazuhiro Kurishima
Translation; English; Kumiko Nakano, Esther Jahng
Persian; Farhad Marofkhani
French; Yoshie Mizogami, Etienne Fontaine
Spanish; Chik Goumat
Hindi; Malikarjun Yelameli
Korean; Rika Tanaka, Sungmin Nam
Thai; Sriprang Theosouan, Watcharin Tangsuktant
Tagalog; Angelyn Mercado
Chinese; Rika Tanaka, Yidan Liang
Arabic; Raji Alahmad

AL10 > AL10B3

研究・報道

【KWMに関する学術論文】

- [1] 奥藤一博, "授業の形成的評価を支援するWebシステム"Key Words Meetingの開発, 九州工業大学大学院生命体工学研究科, 2012.9. (学位論文)
- [2] 奥藤一博, 我輩広明, 金子宗司, 内田健二, Doosub JAHNG, "授業の形成的評価を支援するWebシステム"Key Words Meetingの開発, 教育システム情報学会誌, 第29巻, 4号, pp.180-189, 2012.
- [3] 内田健二, 奥藤一博, 金子宗司, 阿部研二, 木田純久, Jahng, Doosub, "企業研修におけるキーワード伝達状況の定量化,"バイオエディタール・アフォーティ・システム学会誌, Vol.19, No.1, pp.81-88, 2017.
- [4] 内田健二, "企業研修におけるキーワード伝達状況の定量化に関する研究,"九州工業大学大学院生命体工学研究科, 2017.9. (学位論文)

【KWMに関する学会発表】

- [1] Doosub JAHNG, "記憶重視の情報伝達のための実行スキームDARTの提案,"日本教育工学会第32回大会大会発表論文集, pp.701-702, 2016. [抄録 日本語, 英語], [ポスター 日本語]
- [2] 古賀 雄治, 進田 尊謙, 金子 宗司, 奥藤一博, Doosub JAHNG, "中学校の授業におけるKey Words Meetingの導入の効果,"日本教育工学会第32回大会大会発表論文集, pp.699-700, 2016. [抄録 日本語, 英語], [ポスター 日本語]
- [3] 竹田佳子, 竹田佳子, 奥藤一博, Doosub JAHNG, "企業内メンタルヘルス対策におけるKey Word Meetingの導入の取り組み,"第39回日本産業衛生学会講演集, 2016.

米大医学部看護学系, 久能, 2010.3.16.

AL10 > AL10B3

研究・報道

【KWMに関する学術論文】

- [1] 奥藤一博, "授業の形成的評価を支援するWebシステム"Key Words Meetingの開発, 九州工業大学大学院生命体工学研究科, 2012.9. (学位論文)
- [2] 奥藤一博, 我輩広明, 金子宗司, 内田健二, Doosub JAHNG, "授業の形成的評価を支援するWebシステム"Key Words Meetingの開発, 教育システム情報学会誌, 第29巻, 4号, pp.180-189, 2012.
- [3] 内田健二, 奥藤一博, 金子宗司, 阿部研二, 木田純久, Jahng, Doosub, "企業研修におけるキーワード伝達状況の定量化,"バイオエディタール・アフォーティ・システム学会誌, Vol.19, No.1, pp.81-88, 2017.
- [4] 内田健二, "企業研修におけるキーワード伝達状況の定量化に関する研究,"九州工業大学大学院生命体工学研究科, 2017.9. (学位論文)

【KWMに関する学会発表】

- [1] Doosub JAHNG, "記憶重視の情報伝達のための実行スキームDARTの提案,"日本教育工学会第32回大会大会発表論文集, pp.701-702, 2016. [抄録 日本語, 英語], [ポスター 日本語]
- [2] 古賀 雄治, 進田 尊謙, 金子 宗司, 奥藤一博, Doosub JAHNG, "中学校の授業におけるKey Words Meetingの導入の効果,"日本教育工学会第32回大会大会発表論文集, pp.699-700, 2016. [抄録 日本語, 英語], [ポスター 日本語]
- [3] 竹田佳子, 竹田佳子, 奥藤一博, Doosub JAHNG, "企業内メンタルヘルス対策におけるKey Word Meetingの導入の取り組み,"第39回日本産業衛生学会講演集, 2016.

米大医学部看護学系, 久能, 2010.3.16.